

第2回企画展

京都産業大学

京都産業大学中央図書館所蔵 中世文学関係資料 優品展

期間 2012年10月1日(月) ▶ 11月4日(日)
※日曜日は閉館しております。但し、10月28日(日)、11月4日(日)は開館いたします。

場所 京都産業大学 壬生校地
むすびわざ館 ギャラリー
京都市下京区中堂寺命婦町1-10

時間 10:00 ▶ 16:30 **入場無料**
※入館受付は16:00までです。



異形賀茂祭絵巻

天台聲明の調べ

入場無料

日時 / 2012年10月25日(木) 15時開演 16時20分終演予定
※お申込み方法など詳しい内容は裏面をご覧ください。



お問い合わせ

京都産業大学 むすびわざ館
〒600-8533
京都市下京区中堂寺命婦町1-10

TEL 075-277-1600
FAX 075-277-1699

主催 / 京都産業大学 ギャラリー

第2回企画展

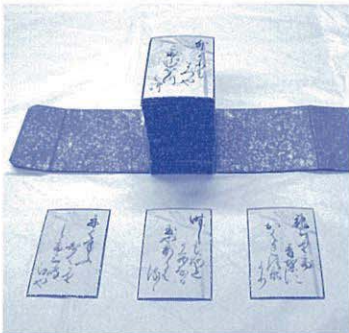
京都産業大学中央図書館所蔵

中世文学関係資料優品展

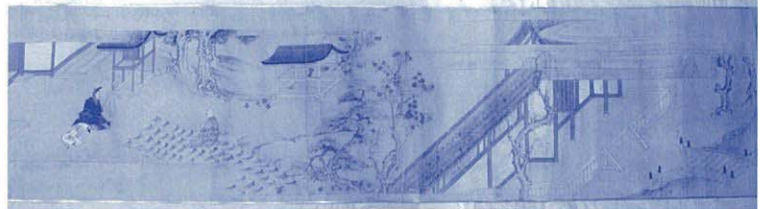
京都産業大学中央図書館では、賀茂に関する資料を収集・保管しています。本企画展では、その中でも目を引くものを取り上げ、紹介しています。「異形賀茂祭絵巻」は葵祭を題材にした絵巻物ですが、祭事を行っているのは人ではなく、妖怪たちです。妖怪が、近衛使や検非違使に扮し、行列する様をユーモラスに描き出しています。「西行法師絵物語」は、西行の出家から往生までを、長大なスケールで描いた作品です。今回、公開しているのは、西行が上賀茂神社を訪れている場面です。

ほかにも、土佐光起による作画だと言われる「賀茂神事」や「頓阿百首」というカルタなど、京都産業大学中央図書館選りすぐりのものをご覧ください。

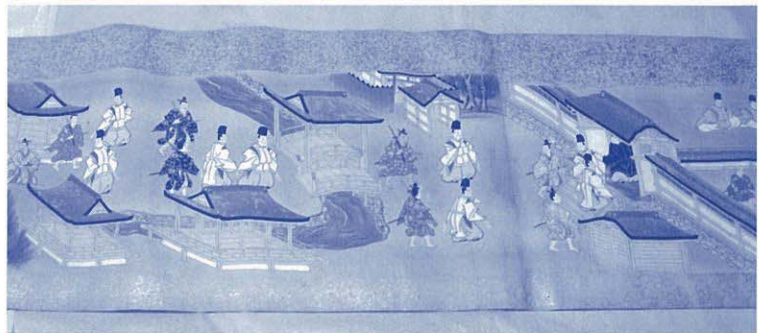
本企画展を通して、賀茂の歴史を感じ取っていただくとともに、現在の賀茂という地域を、より身近に感じられる機会にしていきたいと思います。



頓阿百首



西行法師絵物語



賀茂神事

天台声明の調べ

日時 2012年10月25日(木)
15時開演 16時20分終演予定

入場無料

申込方法

(1)氏名 (2)氏名カナ (3)年齢 (4)郵便番号 (5)住所 (6)電話番号 (7)参加希望人数を明記のうえ、ハガキかFAXにてお申込みください。

●申込期間／2012年9月1日(土)～10月15日(月) ●定員／350名

●申込先／〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10
京都産業大学 ギャラリー「天台声明の調べ」係あて
FAX 075-277-1699

応募者多数の場合は抽選となります。当選者の発表は聴講券の発送をもってかえさせていただきます。(聴講券は10月19日(金)発送予定です。)参加希望人数が複数の場合は、申込みいただいた方に人数分の聴講券をお送りします。応募の際にお送りいただきました個人情報、本シンポジウムの抽選および聴講券の発送以外の目的では使用いたしません。



- 丹波口駅(JR)から 徒歩約4分
- 大宮駅(阪急)から 徒歩約7分
- 四条大宮駅(京福電鉄)から徒歩約7分

むすびわざ館には駐車場はございません。ご来館には環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。

京都産業大学 壬生校地
むすびわざ館

〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10

常設展示 京都産業大学開学期のコンピュータ

理系だけに限らず、全学部学生にコンピュータを自由に使える。今ではごく当たり前のことですが、1967年に実現できたのは日本でも唯一、京都産業大学だけの快挙でした。本学のコンピュータ教育は、国内大学の中で最も早い時期に始まり、以降、本学は日本のコンピュータ教育の先駆的存在で在り続

けています。その象徴とも言うべき存在が今回展示される「TOSBAC-3400(東芝製)」です。これは、当初予算の倍の価格だったにも関わらず、荒木俊馬先生が「日本の次の世代を担う人たちへの贈り物」と導入を決断された逸品です。そのスケール感を、ぜひ間近で体験いただければと思います。



国内最初期に導入された電子計算機TOSBAC-3400